

株式会社 ITS MORE

2020年4月設立

ITS more

2020年8月28日 投稿者: SATOXITS

GShell 0.2.4 - 声明文

開発：そろそろこのshellを外部に公開する準備をしたいですね。

社長：うーん、なんかこう、これは何のつもりのものだ？みたいな導入の文章が必要ですよ。ちょっと書いてみます。



基盤：機能とか性能とかには一切言及しないんですね。

社長：いわゆる「立場文」てやつですよw GShell がユニークであり得るとすれば、それは我々のポジションというか姿勢から発してくるものです。わたしは人の作ったソフトを使うかどうか判断する時に、まずその作者の動機とか姿勢とか考え方を観察します。そこに共感できるかとか、笑えるかとかが重要。

基盤：プログラマに生まれたからには一つは自分のオリジナルシェルを作りたいってと

こですね。

社長：既存の仕様でなんとかやりたいことをやるのに、厚い靴の底から搔くみたいに、ユーザレベルでは四苦八苦することが、プログラムをちょっと書けばずっと簡単にできちゃうってことは、プログラム書きには共感してもらえenと思います。予めあらゆるユーザが満足できるカスタマイズ機能を提供するのも無理ですし。

開発：2段めは、これは習作ですから、そこんところよろしくって宣言ですかね。

社長：これが読み物でなく実際に使われた場合の事は考慮しておく必要があります。正式には NO WARRANTY とかどこかに書いとくべきだと思います。

開発：ライセンスの条文は同梱しといたほうが良いでしょうね。

社長：それとわたしは前々から、ソフトのコードとドキュメントと配布が別々に維持管理されているのが嫌なんです。だから3段目では、全てを物理的に一つのファイルにまとめちゃいました、外部リソースの参照はゼロですと強調したいと思いました。

基盤：文中にはGShellという固有名詞は出てこないんですね。

社長：まだ正式名として確定してはないですし…

開発：というかこの声明は、個別のこの GShell の事というより、GShell 的なソフトウェアのあり方の提案の表明なんだろうと思います。

基盤：国会の答弁みたいですねw

* * *

社長：ということで、スペルミスを直したりしながら、無保証の件も書き足しました。試しにGoolge翻訳と Bing翻訳にかけてみました。まずGoogle。

The screenshot shows the Google Translate interface. The source text on the left is in English, and the translated text on the right is in Japanese. The browser address bar shows the URL: <https://translate.google.co.jp>For a programmer%2C it m

Fun to create a shell

For a programmer, it must be far easy and fun to create his own simple shell rightly fitting to his favor and necessities, than learning existing shells with complex full features that he never use. I, as one of programmers, am writing this tiny shell for my own real needs, totally from scratch, with fun.

For a programmer, it is fun to learn new computer languages. For long years before writing this software, I had been specialized to C and early HTML2 :-). Now writing this software, I'm learning Go language, HTML5, JavaScript and CSS on demand as a novice of these, with fun.

This single file "gsh.go", that is executable by Go, contains all of the code written in Go. Also it can be displayed as "gsh.go.html" by browsers. It is a standalone HTML file that works as the viewer of the code of itself, and as the "home page" of this software.

Because this HTML file is a Go program, you may run it as a real shell program on your computer. But you must be aware that this program is written under situation like above. Needless to say, there is no warranty for this program in any means.

Aug 2020, SatoxITS (sato@its-more.jp)

シェルを作るのが楽しい

プログラマーにとって、自分の使用したことがない複雑なフル機能を持つ既存のシェルを学ぶよりも、自分の好みや必要性にぴったり合う独自のシンプルなシェルを作成する方がはるかに簡単で楽しいはずです。私はプログラマーの1人として、自分自身の実際のニーズに合わせてこの小さなシェルを完全にゼロから、楽しく作成しています。

プログラマーにとって、新しいコンピュータ言語を学ぶのは楽しいです。このソフトウェアを書く前の長い間、私はCと初期のHTML2に特化してきました:-)。このソフトウェアを書いている今、私はGo言語、HTML5、JavaScript、CSSをこれらの初心者としてオンデマンドで楽しく学んでいます。

Goで実行可能なこの1つのファイル「gsh.go」には、Goで記述されたすべてのコードが含まれています。また、ブラウザで「gsh.go.html」として表示することもできます。それはそれ自身のコードのビューアとして、そしてこのソフトウェアの「ホームページ」として機能するスタンドアロンのHTMLファイルです。

このHTMLファイルはGoプログラムであるため、コンピューター上で実際のシェルプログラムとして実行できます。ただし、このプログラムは上記のような状況で作成されていることに注意する必要があります。言うまでもなく、このプログラムにはいかなる保証もありません。

2020年8月、SatoxITS (sato@its-more.jp)

Sheru o tsukuru no ga tanoshī puroguramā ni totte, jibun no shiyō shita koto ga nai fukuzatsuna furu kinō o ji tsu kizon no sheru o manabu yori mo, jibun no konomi

社長：概ねわたしが読んで不自然では無いと思う日本語に翻訳されています。若干ニュアンスが違いますが、間違っていない。言いたかったことが反映された日本語文です。

基盤：アマゾンの怪しげな売り場の日本語よりずっと良いですね。

開発：逆方向の変換はして見ないんですか？

社長：いいえ。だって自分が書いたのより自然な英語になるのが不愉快じゃないですか。こういう表現は自分には出来ないなあって。あくまで日本人が学校で習った英語で、日本人らしい人間的に書いてることに意味があると思うのです。

基盤：ひょっとしてこの英文から、書いたのが日本人だって判別できるかもですね。

社長：それに機械翻訳でそれらしい日本語になる英文であれば、他の言語への翻訳もそれなりかなと期待するわけです。こなれた英文が必ずしもそうかはわかりませんから。

開発：WordPress のプラグインとかのドキュメント類は、各国語の作者が一応英語で書いとくか的な感じがほのぼのしてて良いですね。

社長：日本ではわりと文法をちゃんと教えると思います。以前 DeleGate関係で色々な国の人のオレオレ風英語と付き合いましたが、もう文法が意味不明な場合が結構ありました。

開発：プログラマだったら文法は気にすると思うんですけどね。

* * *

社長：次にBing。ほぼ同様ですが、若干硬さが感じられる文章になります。意図的なものかも知れませんが。

開発：どういう調子の日本語にするか選択できると良いですね。

社長：大阪弁フィルターとかありましたね。

基盤：「囲碁言語」ってのが飛ばしてますね。

開発：他の部分では Go は固有名詞として認識しているのにね。

基盤：あと、:-) を :- で切ってみたりとか。メダカですか？

社長：残念なのが、最初の段落で英語的には自前のshellを作るのは楽しい、既存のもの

を倣うよりは、って順番で書いているわけですが、これが日本語にされると、どうしても逆順になっちゃうわけです。前置きが長い。

開発：一旦文章を切っちゃえばいいんじゃないですかね。なんか than にスペルチェックみたいな赤線が入ってるし、英語的にも掛かり受けに無理のある文章なのかと思います。

基盤：「彼が決して」「必需品」「正しくフィット」「本当のニーズ」「楽しんで」とか、1段落目はかなり不自然な日本語には思います。

社長：そのあたりは、Google翻訳の日本語が良すぎるくらいですね。英文を書いた自分にもああいうふうに自然な日本語に翻訳できるか自信がありません(^-^)

The screenshot shows the Bing Microsoft Translator website. The interface is in Japanese. On the left, the source text is in English, and on the right, the translated text is in Japanese. The source text is titled "Fun to create a shell" and discusses the author's experience with creating a simple shell for their own needs. The translated text is titled "シェルを作成する楽しみ" and discusses the author's experience with creating a simple shell for their own needs.

英語 (Source Text):

Fun to create a shell

For a programmer, it must be far easy and fun to create his own simple shell rightly fitting to his favor and necessities, than learning existing shells with complex full features that he never use. I, as one of programmers, am writing this tiny shell for my own real needs, totally from scratch, with fun.

For a programmer, it is fun to learn new computer languages. For long years before writing this software, I had been specialized to C and early HTML2 :-). Now writing this software, I'm learning Go language, HTML5, JavaScript and CSS on demand as a novice of these, with fun.

This single file "gsh.go", that is executable by Go, contains all of the code written in Go. Also it can be displayed as "gsh.go.html" by browsers. It is a standalone HTML file that works as the viewer of the code of itself, and as the "home page" of this software.

Because this HTML file is a Go program, you may run it as a real shell program on your computer. But you must be aware that this program is written under situation like above. Needless to say, there is no warranty for this program in any means.

Aug 2020, SatoxITS (sato@its-more.jp)

日本語 (Translated Text):

シェルを作成する楽しみ

プログラマにとって、彼が決して使用しない複雑なフル機能を持つ既存のシェルを学ぶよりも、自分の好みと必需品に正しくフィットする独自のシンプルなシェルを作成することははるかに簡単で楽しいはず。私はプログラマーの一人として、私自身の本当のニーズのために、完全にゼロから、楽しんでこの小さなシェルを書いています。

プログラマにとって、新しいコンピュータ言語を学ぶのは楽しいです。このソフトウェアを書く前に長い年月、私はCと初期のHTML2-に特化していました。今、このソフトウェアを書いて、私は楽しんで、これらの初心者としてオンデマンドで囲碁言語、HTML5、JavaScriptとCSSを学んでいます。

Goによって実行可能なこの単一のファイル "gsh.go"には、Goで記述されたすべてのコードが含まれています。また、ブラウザでは "gsh.go.html" として表示できます。これは、それ自体のコードのビューアとして、およびこのソフトウェアの "ホームページ" として動作するスタンドアロンのHTMLファイルです。

このHTMLファイルはGoプログラムであるため、コンピュータ上で実際のシェルプログラムとして実行できます。しかし、このプログラムは上記のような状況で書かれていることに注意する必要があります。言うまでもなく、このプログラムに対する保証は一切ありません。

2020年8月、サトックスシツツ(sato@its-more.jp)

開発：何と言ってもBingの傑作はこの、「サトックスシツツ」ですかねw

社長：勝手に日本語読みを生成するのは、大胆で面白いとは思いますが、xがスでもありシでもあるのは変じゃないかとは思いますがね。

基盤：固有名詞を勝手に日本語読みにする翻訳って初めて見ました。ところで実際、これはなんと読むのが正しいんですか？

社長：いや、書いてる本人も読みを決めてるわけではありませんが… 「サトックス・アイティーエス」かなあ。もちろん sato@its の意味です。sato と its を含んでいて、当時の Google も Bing も知らない8文字の英文字列ということでこれにしました。

社長：で、これを書いて気づいたのですが、我々の立ち位置というか姿勢は「… , with fun.」なんだなということです。

開発：文中に繰り返してますね。

基盤：スポーツ選手が良く「プレーを楽しむ」って言うやつですかね。

社長：うーん、似てるとは思いますが。

開発：まったくの遊びで作っているわけでは無いので、初稿のように for funでは無いですね。fun は目的であることもありますが、基本は手段だと思います。心の持ち方というか。

社長：はまりの表現は、遊び心ですかね。何か面白いものを作りたいわけなので、当然と言えば当然ですが。もし真面目に製品開発することになっても、いつも心に遊びを持っている、面白がっているべきだと思います。

基盤：面白がりエンジン駆動ですね。

開発：締め切り駆動の生活には絶対に戻りたくないですね。

社長：プログラマーは、遊びをせんとや生まれけむ、です。

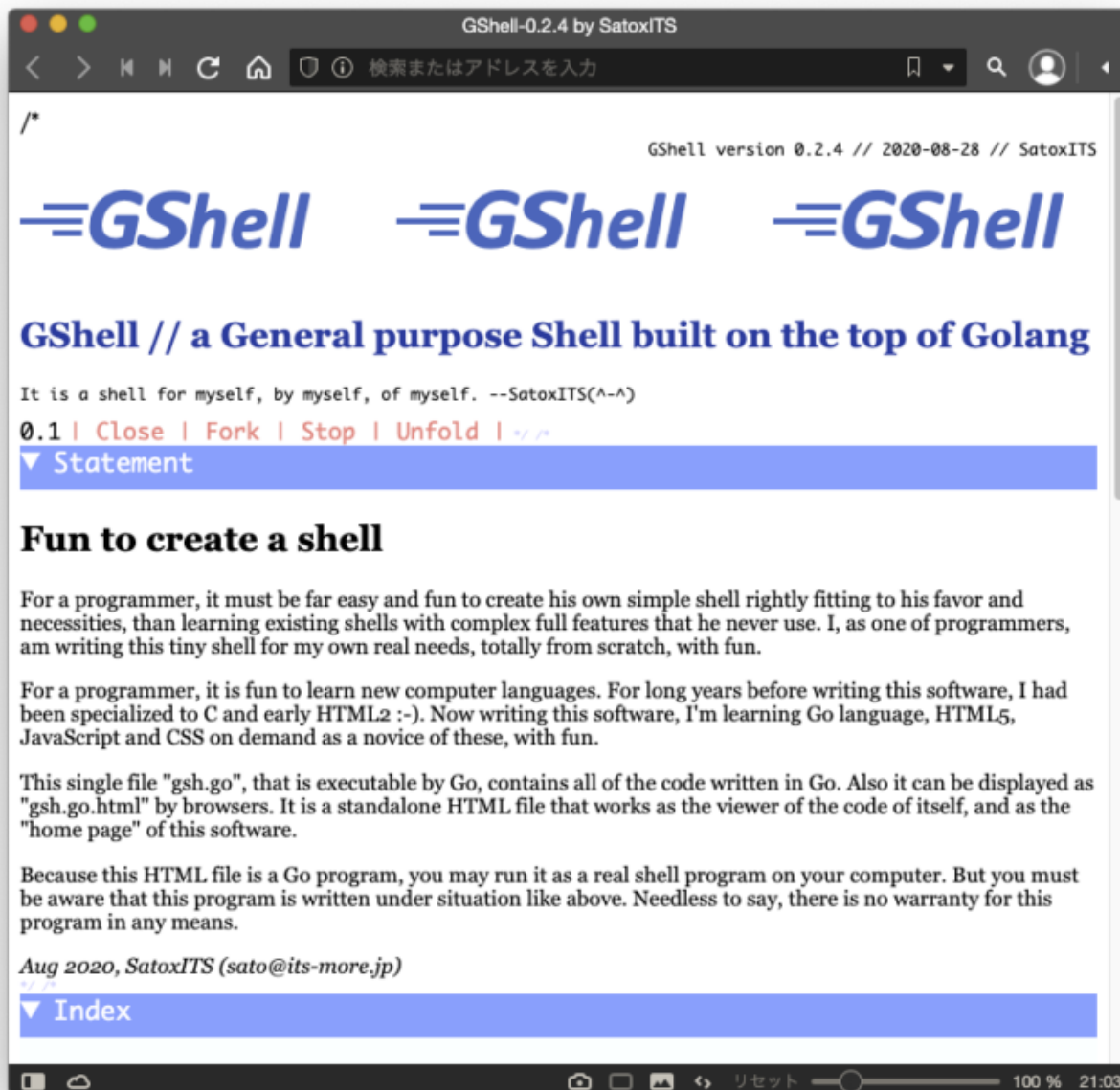
開発：Fun to create a shell がGoogleでは「シェルを作るのが楽しい」 Bingでは「シェルを作成する楽しみ」になってるのも面白いですね。

社長：この点、タイトルとして「が楽しい」ってのは奇妙だとは思いますがね。

基盤：ブログのタイトルみたいw

開発：「は楽しい」でなくて「が楽しい」になっているのは、楽しくない方面への配慮とかですかね。カドが立たないというか。

社長：というわけで、今日の主要な成果物はこの、声明文でした (^-^)



* * *

開発：ところでこの、JavaScript でブラウザ用の表示を作るというのをやって思ったのは、これはカスタマイズした gsh.go を生成するのにも使えるだろうということです。

社長：最初は印刷用とかダウンロード用のHTMLを生成しようという話でしたね。

開発：それは要するに、現在のDOMのソース形式ダンプなんです。これ、最初はまっさらのオリジナルに近い状態にありますが、表示を生成した後にダンプすると、生成したものがダンプされる。最初は、自分自身の内部に生成すると、タブの開きと閉じの関係が壊れて厄介だなと思ったんですが。DOMの現状をHTMLのソースの状態で見れる、あるいはまたそれを普通にソースとして使えるというのは、便利だと気づいたんです。

開発：ブラウザには「ページのソースを表示する」という機能があるわけですが、これは普通、オリジナルの状態のソースの表示です。JavaScript で操作したDOMの状態ではないんです。プリントはDOMの状態を出していると思うのですが。

社長：つまり、動いてる途中のページの状態では無いということですね。

開発：たとえば長時間かかって表示を生成するJavaScriptがあったとします。その実行の結果を、HTMLとして魚拓することが出来ないということです。

基盤：ブラウザがその気になったら、普通に出来ることだとは思われますが。

開発：ブラウザに手を突っ込むとか、extension でやるとかは、いずれやりたいとは思いますが、今はそういう汎用のソリューションの前にまず、GShell というユーザのプログラムでやるのが面白いし、試すのに効率的だと思います。それに、ブラウザにもサーバにも頼らない、サーバのようなブラウザのような機能を自前で内蔵するHTMLというのは、それはそれで一般化すれば面白いと思うのです。

基盤：誰かがそういうJavaScript のライブラリを書いていそうな気はしますが…

開発：そこで我々の特殊性として、Go言語のソースをJavaScriptで生成する、という面白い応用があるわけです。JavaScriptで生成して、DOMをHTMLとして吐いて、Goとして実行する。そんなものはさすがに、今の世に無いと思います。

社長：わたしは、Windowをforkして色々変換した状態のをHTML形式でダンプしたのが面白いと思いました。入れ子とか壊れてましたが。あれをちゃんとしたHTMLとして吐き出せるように作ると良いですね。

社長：ところで、GShellのコードってどういう感じに生成するんですかね。

開発：まずはデータからですね。ここにおあつらえに、GShell IME用の内蔵辞書という例題があります。

社長：ちょっと待った。ちょっと疲れましたし、続きは明日ということでは？

基盤：昼間はずっと寝てましたけどw

社長：飲んで食事して午睡するのと違って、ただぐったり寝ると今ひとつこう、回復感が無いような気がするんです。最近面白過ぎてワクワク疲れが蓄積してる気がします。

開発：昼間に食事に出て陽の光を浴びるというのも重要なんでしょうね。

社長：ということで今日はこれにて終業とします。久しぶりの北のほうの飲み屋まで行こうかな♪

— 2020-0828 SatoxITS

/*

GShell version 0.2.4 // 2020-08-28 // SatoxITS

≡GShell **≡GShell** **≡GS**

GShell // a General purpose Shell built on the top of Golang

It is a shell for myself, by myself, of myself. -SatoxITS(^-^)

0 | | Fork | Stop | Unfold | */ /*

▼ Statement

Fun to create a shell

For a programmer, it must be far easy and fun to create his own simple shell rightly fitting to his favor and necessities, than learning existing shells with complex full features that he never use. I, as one of programmers, am writing this tiny shell for my own real needs, totally from scratch, with fun.

For a programmer, it is fun to learn new computer languages. For long years before writing this software, I had been specialized to C and early HTML2 :-). Now writing this software, I'm learning Go language, HTML5, JavaScript and CSS on demand as a novice of these, with fun.

This single file "gsh.go", that is executable by Go, contains all of the code written in Go. Also it can be displayed as "gsh.go.html" by browsers. It is a standalone HTML file that works as the viewer of the code of itself, and as the "home page" of this software.

Because this HTML file is a Go program, you may run it as a real shell program on your computer. But you must be aware that this program is written under situation like above. Needless to say, there is no warranty for this program in any means.

Aug 2020, SatoxITS (sato@its-more.jp)

```
*/ /*
```

▶ Index

```
*/ //
```

▶ Go Source

```
//
```

▶ Considerations

```
// /*
```

▶ References

```
*/ /*
```

▶ Raw Source

```
*/ /*
```



```
-> */ //
```

